「こおりやまの米」通信

平成３０年７月１８日

編集：郡山市
JA福島さくら郡山地区本部（TEL. 921-0533）
NOSAI福島郡山田村支所（TEL. 933-3307）
県中農林事務所農業振興普及部（TEL. 935-1310）
発行：郡山市農作物生産対策協議会
（郡山市園芸畜産振興課 TEL.924-3761）

生育状況速報（7月12日現在）

こおりやまの米通信　検索

1 生育状況

（1） 作況ほ場および肥料・農薬展示ほ場の生育状況

郡山市・JA福島さくら・県で設置している作況ほ場および肥料・農薬展示ほ場の生育(各品種ごとの平均)は、以下の表のとおりです。

全般的に草丈は平年並で、茎数は平年並から少なめですが、葉色はやや濃い状況にあります。また、葉齢は進んでいますが、幼穂形成は平年並からやや遅れているものもあります。

（2） 福島県農業総合センター生育概況

作柄解析試験（慣行栽培、5月15日移植）では、7月10日現在、草丈はいずれの品種も平年並で、茎数はコシヒカリと天のつぶでは平年並、ひとめぼれは9割程度です。葉齢は2日程度遅れ、葉色はやや濃く推移しています。

2 今後の管理

ひとめぼれ、天のつぶ、あきたこまちなど早生品種は幼穂形成期で穂肥の適期です。中干しを終了し間断かんがいにしましょう。カメムシ対策の畦畔の草刈りは7月21日頃までに済ませましょう。

コシヒカリなどは7月中旬の幼穂形成期まで中干しが可能です。葉色をみて穂肥を行いましょう。

いもち病が発生しやすい時期ですので、ほ場を巡回して早期発見・防除に努めましょう。

栽培管理については、「こおりやまの米」通信（Vol.5）も、参考にしてください。

7月１２日　生育調査結果

品　種（調査数）	年　次	草　丈（cm）	茎　数（本/㎡）	葉　齢	幼穂長（mm）	ｶﾗｰｽｹｰﾙによる葉色値	ＳＰＡＤ値
コシヒカリ（９か所）	本年	７１．３	４６９	１０．２	０．３	４．３	３７．８
	平年比(%)・差	１００	９２	＋０．５	－０．３	＋０．７	＋２．８
ひとめぼれ（3か所）	本年	６２．４	４４０	９．７	４．４	４．０	３６．６
	平年比(%)・差	１０５	８３	＋０．５	＋１．４	＋０．３	＋１．０
天のつぶ（2か所）	本年	７１．２	４８７	１０．１	０．７	４．５	４０．１
	準平年比(%)・差	１０８	１１０	＋０．６	－５．４	＋０．２	＋０．８
あきたこまち（２カ所）	本年	６０．８	５４０	１０．１	４．４	４．３	４１．５
	平年比(%)・差	１０２	１０５	０．０	－２．２	＋０．６	＋０．９
里山のつぶ※１（２か所）	本年	６０．１	４７８	９．７	１．６	４．０	４０．７
ふくひびき※２	本年	７８．４	３７９	９．５	１５．４	３．５	３８．２
直播天のつぶ※２	本年	４７．２	３７８	８．５	－	４．３	４１．４

注：平年値との比較は7月10日現在です。

※１　里山のつぶは作付実績が5年に満たないため平年値がなく、平年比・差がありません（平年値は直近5年の平均です）。

※２　ふくひびき、直播天のつぶは、調査数1カ所です。作付け実績が5年に満たないものは平年値がなく、平年比・差もありません。